

# 機能アクセスコード

- 機能アクセスコードに関する情報 (1ページ)
- •機能アクセスコードを設定する (4ページ)
- •機能アクセスコードを確認する (6ページ)
- •機能アクセス コードの設定例 (7ページ)
- 機能アクセスコードの機能情報 (8ページ)

### 機能アクセスコードに関する情報

### 機能アクセスコード

機能アクセス コード (FAC) は、電話のキーパッドからダイヤルして特定の機能を呼び出すための特別な文字パターンです。 たとえば、\*\*1を押してから2345を押すと、すべての着信コールが内線2345に転送されます。

アナログ電話のキーパッドをダイヤルするための短い数字シーケンスを使用して FAC を呼び出します。 同様に、IP 電話ではソフトキーを選択して同じ機能を呼び出すことができます。 Cisco Unified Communications Manager Express 4.0 以降では、アナログ電話で使用できるものと同じ FAC を IP 電話でも有効にします。 電話の種類に関係なく、同じ方法で特定の機能を選択したり、機能を有効または無効にしたりすることができます。

明示的に有効にされるまで、IP 電話の FAC を無効にします。 Cisco Unified Communications Manager Express に登録されているすべての SCCP 電話機に対して、すべての標準 FAC を有効にすることができます。 同様に、カスタム FAC またはエイリアスを定義して、1 つ以上の個別の FAC を有効にすることもできます。

コール パーク FAC を除くすべての FAC は、電話機がオフフックされた直後のみ有効です。 コール パーク FAC はコール パーク スロットへの転送とみなされるため、転送ソフトキー (IP 電話) またはフックフラッシュ (アナログ電話) を使用して転送を開始した後にのみ有効になり ます。



(注) Cisco Unified Communications Manager Express ルータで設定されたディレクトリ番号は、FAC 設定で FAC 標準または FAC カスタムに割り当てた番号と重複できません。 また、FAC コードは常にアスタリスクで始まり、その後に数字が続くようにしてください。



(注) カスタム FAC 構成の場合、2 つの FAC コードを重複させることはできません。 避けるべきサンプル設定 (コード 54 が重複) は次のとおりです。

telephony-service fac custom
dnd \*54
ephone-hunt hlog-phone \*5432

表 1: 標準機能アクセスコード (2ページ) 標準の定義済み FAC のリストが含まれています。

#### 表 1:標準機能アクセスコード

標準 FAC	説明	
**1プラスオプションの 内線番号	すべてのコールの転送。	
**2	すべての通話転送をキャンセルします。	
**3	ローカルグループを選択します。	
**4+グループ番号	指定されたピックアップグループ内の着信通話を選択します。 指定されたピックアップ グループは、Cisco Unified Communications Manager Express ですでに設定されている必要があります。	
**5 と内線番号	直接内線を選択します。	
**6とオプションのパー クスロット番号	・ 通話中に転送ソフトキー (IP 電話) またはフックフラッシュ (アナログ電話) を押してからこの FAC をダイヤルすると、コール パークが 実行されます。 Cisco Unified Communications Manager Express でターゲット パーク スロットを設定します。	
**7	サイレント(Do Not Disturb)	
**8	リダイヤル。	
**9	ボイスメール番号をダイヤルします。	
*3+ハントグループの パイロット番号	ephone-hunt グループに参加します。 動的メンバーシップを許可する 複数のハントグループを作成した場合は、参加するハントグループ をパイロット番号で識別します。	

標準 FAC	説明
*4	ハントグループログアウト機能を有効または無効にして、ハントグ ループエージェントがオフフックのときに内線の待機中ステータス と非待機中ステータスを切り替えます。
*5	電話レベルのハントグループログアウトをアクティブ化または非アクティブ化して、個々の電話のすべての内線の待機中ステータスと非待機中ステータスを切り替えます。電話機がアイドル状態のときは、個々の電話機メンバーが ephone ハント グループに属している必要があります。
*6	ボイスメール番号をダイヤルします。
#3	ephone-hunt グループを脱退します。 電話番号または内線番号をハント グループの動的メンバーとして設定します。



- (注) FAC 機能を SIP 電話で動作させるには、テレフォニーサービス内でコールパーク システム アプリケーションを設定することが必須です。 SIP 電話では次の FAC がサポートされています。
  - CALL\_PICKUP 電話ユーザが、FAC 番号 \*\*5 を押してから内線番号をダイヤルすることで、別の電話で鳴っている通話に応答できるようにします。
  - GROUP\_PICKUP 電話機のユーザは、FAC 数字 \*\*3 を押してからピックアップ グループ 番号をダイヤルすることで、任意のピックアップ グループ内の電話機で鳴っている通話に 応答できます。
  - LOCAL\_GPICKUP: 両方の電話機が同じピックアップグループ内にある場合、電話ユーザーは、FAC番号\*\*4を押してからアスタリスク(\*)を押すことで、別の電話で鳴っている通話を取得できます。
  - DPARK\_RETRIEVE:電話ユーザーが、FAC番号\*0を押してコールパークスロットの内 線番号をダイヤルすることにより、SCCP電話機でパークされたコールを取得できるよう にします。
  - REGULAR\_PARK:電話ユーザーは、特別な内線でFAC番号\*\*6を押すことで通話を保留にすることができ、システム内の他の電話から通話を取得できます。
  - VOICE\_HUNTGRP\_JOIN:電話ユーザーは、音声ハントグループページに表示される参加 FAC 番号 \*3 を選択して、音声ハントグループに参加したり、音声ハントグループから離 脱したりできます。
  - VOICE\_HUNTGRP\_UNJOIN\_ALL:電話ユーザーは、音声ハントグループページに表示される参加解除 FAC 数字 #4 を選択して、すべての音声ハントグループから参加解除できます。
  - VOICE\_HUNTGRP\_UNJOIN\_PARTICULAR 電話ユーザは、音声ハント グループ ページ に表示される unJoin FAC 数字 #4 を選択して、特定の音声ハント グループから参加解除できます。
  - VOICE\_HUNTGRP\_TEMP\_LOGOUT 電話機のユーザが HLog FAC 数字 \*5 を使用して、 準備完了状態から準備不可状態に、または準備不可状態から準備完了状態に変更できます。
  - SIP\_NIGHT\_SERVICE\_CODE 電話ユーザが夜間サービスコードを入力して、夜間サービスに割り当てられている任意の電話から夜間サービス処理のオン/オフを切り替えることができます。

# 機能アクセスコードを設定する

標準 FAC を有効にするか、カスタム FAC を作成するには、次の手順を実行します。

### 手順の概要

- 1. 有効化
- 2. configure terminal
- 3. 電話サービス
- 4. コールパークシステムアプリケーション
- **5. fac**{**standard** | **custom**{**alias***alias-tag custom-fac***to***existing-fac* [*extra-digits*]} | *feature custom-fac*}}
- **6**. end

#### 手順の詳細

#### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	有効化	特権 EXEC モードを有効にします。
	例:	<ul><li>プロンプトが表示されたらパスワードを入力し</li></ul>
	Router> enable	てください。
ステップ2	configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードに入り
	例:	ます。
	Router# configure terminal	
ステップ3	電話サービス	テレフォニーサービス設定モードに移行します。
	例:	
	Router(config)# telephony-service	
ステップ4	コールパークシステムアプリケーション	FAC機能が SIP 電話で動作するように、コールパー
	例:	<b>ク システム アプリケーション</b> を設定します。
	Router(config-telephony)# call-park system application	
ステップ5	fac { standard   custom { aliasalias-tag	標準 FAC を有効にするか、カスタム FAC またはエ
	custom-factoexisting-fac[extra-digits]}   feature custom-fac}}  例: Router(config-telephony)# fac custom callfwd *#5	イリアスを作成します。
		• standard: すべての電話機に対して標準FACを 有効にします。
		• custom—FAC タイプ用のカスタム FAC を作成 します。
		• alias: 既存の FAC または既存の FAC に追加の数字を加えたカスタム FAC を作成します。
		<ul><li>alias-tag:このエイリアスの一意の識別番号。</li><li>範囲は0~9です</li></ul>

	コマンドまたはアクション	目的
		• custom-fac: IP 電話またはアナログ電話のキーパッドを使用してダイヤルするユーザ定義コード。 カスタム FAC は最大 256 文字まで指定でき、 $0 \sim 9$ の数字と*および#を含めることができます。
		• to—カスタム FAC を指定されたターゲットに マッピングします。
		• existing-fac:電話機のユーザーが設定中のカス タムFACをダイヤルすると、自動的にダイヤル される、すでに設定されているカスタムFAC。
		<ul><li>extra-digits: (オプション)電話機のユーザー が設定中のカスタムFACをダイヤルしたときに 自動的にダイヤルされる追加の数字。</li></ul>
		• feature:特定の機能または機能を識別する定義 済みのアルファベット文字列。リストを表示す るには?と入力してください。
ステップ6	end	特権 EXEC モードに戻ります。
	例: Router(config-telephony)# end	

# 機能アクセスコードを確認する

FAC 設定を確認するには、次の手順を実行します。

#### 手順

#### テレフォニーサービス FAC を表示

#### 例:

このコマンドは、Cisco Unified CME ルータに設定されている FAC のリストを表示します。 次の例は、標準 FAC が有効になっている場合の出力を示しています。

#### Router# テレフォニーサービス FAC を表示

telephony-service fac standard
 callfwd all \*\*1
 callfwd cancel \*\*2
 pickup local \*\*3
 pickup group \*\*4

```
pickup direct **5
park **6
dnd **7
redial **8
voicemail **9
ephone-hunt join *3
ephone-hunt cancel #3
ephone-hunt hlog *4
ephone-hunt hlog-phone *5
trnsfvm *6
```

次の例は、カスタム FAC が設定されている場合の出力を示しています。

#### Router# テレフォニーサービス FAC を表示

```
telephony-service fac custom
callfwd all #45
alias 0 #1 to **4121
alias 1 #2 to **4122
alias 4 #4 to **4124
```

## 機能アクセス コードの設定例

### すべての電話機に対して標準 FAC を有効にする例

次の例は、すべての電話機に対して標準 FAC を有効にする方法を示しています。

#### Router# 電話サービス

Router(config-telephony)# fac standard
fac standard is set!
Router(config-telephony)#

次の例は、不在転送機能の標準 FAC をカスタム FAC (#45) に変更する方法を示しています。 次に、2番目のカスタム FAC を #45 と内線番号 (1111) にマッピングするエイリアスが作成されます。 カスタム FAC (#44) を使用すると、電話ユーザーは #44 を押すだけで、追加の数字をダイヤルすることなく、すべての通話を内線 1111 に転送できます。

#### Router# 電話サービス

Router(config-telephony) # fac custom callfwd all #45 fac callfwd all code has been configured to #45 Router(config-telephony) # fac custom alias 0 #44 to #451111 fac alias0 code has been configurated to #44! alias0 map code has been configurated to #451111!

以下の例は、グループ123のグループピックアップのエイリアスを定義する方法を示しています。エイリアスは、グループピックアップの標準 FAC (\*\*4) を #4 に置き換え、ダイヤルパターンにグループ番号 (123) を追加します。このカスタム FAC を使用すると、電話ユーザーは、標準 FAC \*\*4 とグループ番号 123 をダイヤルする代わりに、#4 をダイヤルしてグループ123 内の着信コールを受けることができます。

#### Router# 電話サービス

Router(config-telephony) # fac custom alias 5 #4 to \*\*4123

### 機能アクセスコードの機能情報

次の表は、このモジュールで説明されている機能に関するリリース情報を示しています。この表には、特定のソフトウェアリリーストレインで特定の機能のサポートを導入したソフトウェアリリースのみが記載されています。 特に明記されていない限り、そのソフトウェアリリーストレインの後続リリースでもその機能がサポートされます。

Cisco Feature Navigator を使用して、プラットフォームのサポートと Cisco ソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索します。 Cisco Feature Navigator にアクセスするには、https://cfnng.cisco.com/に進みます。 Cisco.com のアカウントは必要ありません。

#### 表 2:機能アクセスコードの機能情報

機能名	Cisco Unified CME バージョン	機能情報
ボイスメールに転送します。	7.0/4.3	ボイスメールへの転送用の FAC が追加されました。
機能アクセスコード(FAC)	4.0	FAC が導入されました。

### 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。